

19.11.04 浦和9R JBCスプリント G1 14:45									
枠	馬	印	馬名	性齢	斤量	騎手	厩舎	単勝	人気
1	1		ミスターメロディ	牡4	57	福永祐一	藤原英昭	4	3
2	2	◎	ノブワイルド	牡7	57	左海誠二	小久保智	3.7	2
3	3		ショコラブラン	牡7	57	吉原寛人	藤田輝信	45.8	6
4	4	△	サクセスエナジー	牡5	57	松山弘平	北出成人	14.2	4
5	5		ブルドッグボス	牡7	57	御神本訓	小久保智	49.9	7
5	6	○	ドリームドルチェ	牡7	57	戸崎圭太	小久保智	105	10
6	7		トロヴァオ	牡6	57	矢野貴之	荒山勝徳	173	12
6	8		ファンタジスト	牡3	56	武豊	梅田智之	22.5	5
7	9		ジョーストリクトリ	牡5	57	橋本直哉	小久保智	117	11
7	10	▲	コパノキッキング	セ4	57	藤田菜七	村山明	1.8	1
8	11		メイショウアイアン	牡9	57	森泰斗	田中淳司	97.3	9
8	12		ノボバカラ	牡7	57	藤本現暉	森秀行	76.7	8

②ノブワイルドの父ヴァーミアンは、JBC クラシック3連覇。

他にも NAR の G1 を4勝しておる NAR 最強馬でございました。

これはヴァーミアンの父がサドラーズウエルズの影響を受けた
欧州型キングマンボ系で、母はサンデーサイレンスにノーザンテースト
という底力に優れた母系を持っておったことが大きいのでございましょう。

そしてノブワイルド自身は、母系にさらにノーザンテーストを重ね、
4×3の奇跡の血量と言われるクロスでノーザンテーストを保持。

さらに母母父は欧州型ナスルーラのネヴァーバンド系で、
この血は、無尽蔵のスタミナを求められる凱旋門賞をはじめ、欧州では、
サドラーズ系と掛け合わせることで「ニックス配合」になる血でもあります。

JBC クラシックについて、平日のメルマガでもお伝えしたように、

浦和のレースでは欧州型血統が強みになり、
米国型血統は割引材料になる血統傾向がございます。

加えて、浦和のリーディング厩舎「小久保厩舎」の管理馬でもあり、
この舞台なら、中央勢をひとひねりにしていきましょう。

対抗は、同じ小久保厩舎の⑥ドリームドルチェ。

中央抹消後、初のレースになるかと思いますが、
本馬の良績は、比較的砂質の重い中山と、左回りの新潟に集中。

血統面では、父が欧州型ミスプロ系のマイネルラヴ。
母父が欧州型ロベルト系で、母系の底にはノーザンテースト。

NARには今回が初出走ですが、中央のダート重賞では
活躍しづらい血統馬であることが、ここでの好走を期待させますな。

単穴評価は、Dr. コパさんの秘蔵っ子。⑩コパノキッキング。

血統的には、父が米国型ヴァイスリージェント系で、
押し材料にはなりませぬが、なにせ「風水力」のあるオーナー。

飛んでくれよと心に念じつつも、押さえぬ訳には参りますまい。

連下評価△に④サクセスエナジー

中央のダートではOP特別が精一杯ながら、
NAR重賞では好走を繰り返しております。

父は、母系が欧州血統のPサンデー系キンシャサノキセキ。
母父が持続力血統の欧州型グレイソヴリン系。

何となく頷ける戦績でございますなあ。

馬券は

単勝2番

馬単流し

②→4・6・10

馬連②－⑩

3連複②流し3点

②－4・6・10

それでは佳き馬券を。

PS

地方競馬の投票は

[オッズパーク登録](#)で今すぐインターネットから。

K・MAX くまもん